

## 2 がん患者等への支援 (2)がん患者の就労を含めた社会的な問題

### 個別施策アウトプット

	県の指標	国の評価指標
①患者・家族満足度調査の実施	がん患者とその家族の満足度等の評価方法について検討、結果を3年以内に公表	
②就労等の社会問題に関しての専門的な対応ができる体制整備	就労と治療に関する相談支援体制についての検討結果の公表	
③ポータルサイト等による、労働関係の権利等についての情報提供		
④がん患者を含む治療を受けながら就労する労働者に対する事業所での支援体制の把握	支援体制のある事業所の割合(現況値を把握し、3年以内に目標値を設定)	
⑤事業者に対して、がん患者の就労等についての理解の醸成に努める。	県内事業所におけるがん患者についての理解度(3年以内に課題を明らかにし、測定方法を設定)	

### 中間アウトカム

	県の指標	国の評価指標
がん患者・経験者の就労に関するニーズや課題が明らかになっている		
県、関係者等が、がんやがん患者・経験者の理解を深めている		
がん患者・経験者とその家族等の仕事と治療の両立が支援されている	<b>&lt;指標案&gt;</b> <b>①県内事業所におけるがん患者についての理解、支援が得られた人の割合</b>	・がん休職後復職率(14) ・がん治療のために退職した患者のうち新規就労した者の割合(C15) ・時短勤務、在宅勤務制度等ががん治療と就労の両立を支援している中小企業の割合(C19) ・就労とがん治療を両立させるために勤務さきから支援がえられたがん患者の割合(C19a)

### 分野別最終アウトカム

	県の指標	国の評価指標
がんになっても安心して働き暮らせる社会が構築されている	<b>患者やその家族の満足度(3年以内に評価方法を決定し、目標値を設定)</b> <b>&lt;指標案&gt;</b> <b>①がん治療を受けながら働き続けられる環境だと思える人の割合</b>	・拠点病院のがん患者のうち治療中に社会からのがんに対する偏見を感じた者の割合(C10e) ・あなたは、経済的な負担のために治療を変更・断念したことがありますか。(Z14) ・あなたは、家族に過度な負担をかけること無く、必要なサービスを利用できていますか。(Z17) ・あなたは、病気があってもきちんと社会の一員として認められていると感じられますか。(Z18) ・あなたは、ご自身の病気と向き合っていると感じていますか。(Z19)